

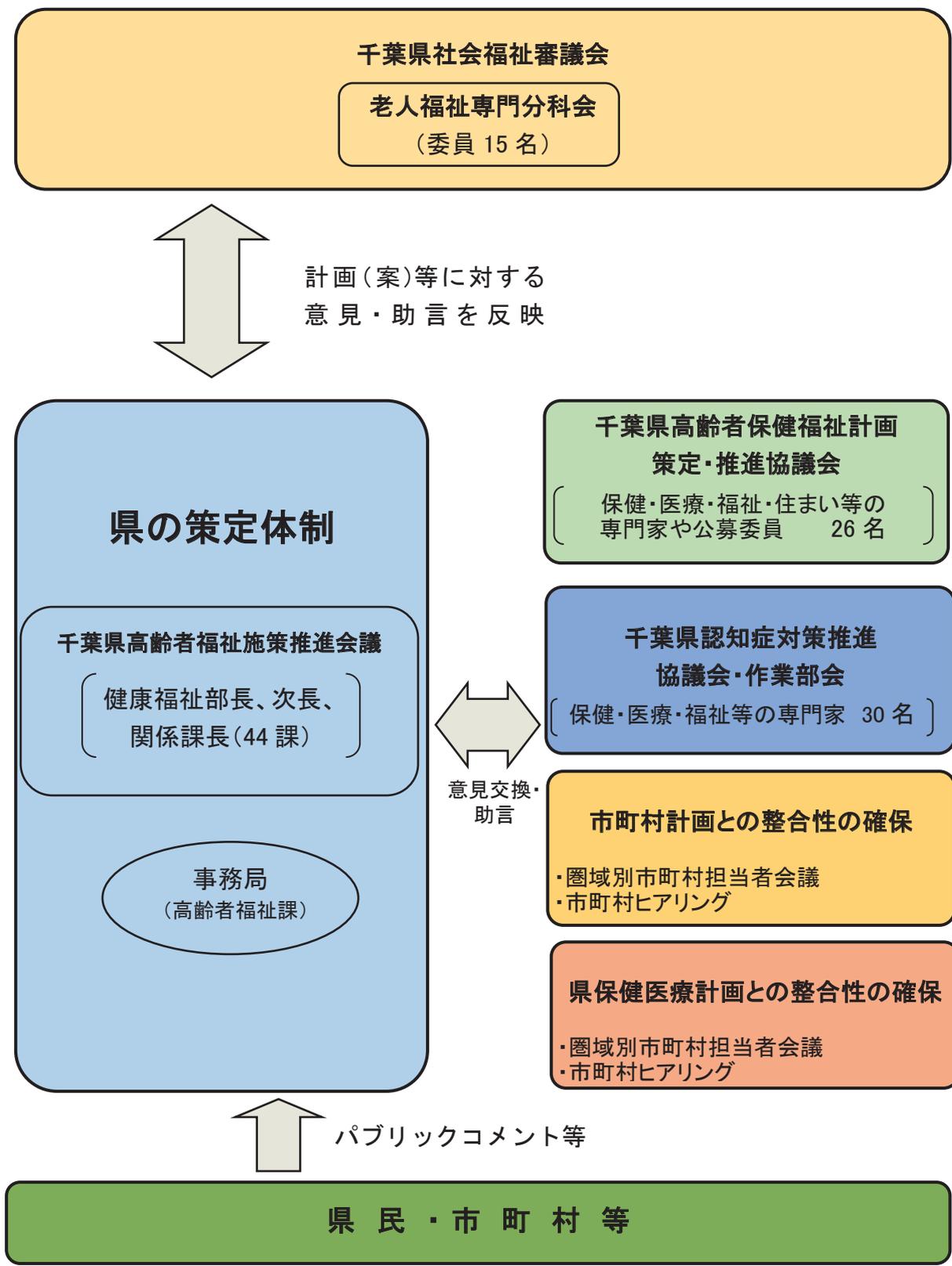
資 料

■老人福祉計画、介護保険事業支援計画及び介護給付適正化計画の一覧

	老人福祉計画	介護保険事業支援計画		計画期間	計画名称
			介護給付適正化計画		
1	第1期			平成6年度(1994年度)～平成11年度(1999年度)	千葉県老人保健福祉計画
2	第2期	第1期		平成12年度(2000年度)～平成14年度(2002年度)	千葉県老人保健福祉計画
3	第3期	第2期		平成15年度(2003年度)～平成17年度(2005年度)	千葉県老人保健福祉計画
4	第4期	第3期		平成18年度(2006年度)～平成20年度(2008年度)	千葉県高齢者保健福祉計画
5	第5期	第4期		平成21年度(2009年度)～平成23年度(2011年度)	千葉県高齢者保健福祉計画
6	第6期	第5期		平成24年度(2012年度)～平成26年度(2014年度)	千葉県高齢者保健福祉計画
7	第7期	第6期		平成27年度(2015年度)～平成29年度(2017年度)	千葉県高齢者保健福祉計画
8	第8期	第7期	第4期	平成30年度(2018年度)～令和2年度(2020年度)	千葉県高齢者保健福祉計画
9	第9期	第8期	第5期	令和3年度(2021年度)～令和5年度(2023年度)	千葉県高齢者保健福祉計画

※第1期～第3期介護給付適正化計画については、別途独立したものを策定しています。

■千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～令和5年度)の策定体制



■計画の策定

本計画の策定に当たっては、保健、医療、福祉、住まい等の専門家や公募委員で構成する「千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会」において、また、認知症施策についても「千葉県認知症対策推進協議会・作業部会」において、専門的知見とともに生活者や家族の視点から、それぞれ意見を伺いました。

また、高齢者保健福祉圏域ごとに「介護保険事業支援計画（高齢者保健福祉計画）圏域連絡会議」等、医療・介護の協議の場において、意見交換を行いました。

さらには、「千葉県社会福祉審議会老人福祉専門分科会」での2回の審議の結果のほか、パブリックコメント等による県民や市町村、関係団体からの御意見等を踏まえて策定しました。

■千葉県社会福祉審議会 老人福祉専門分科会委員名簿

(令和2年(2020年)9月7日現在)

	氏名	所属先等
1	秋山 浩保	千葉県市長会社会部会長/柏市長
2	麻薙 薫	千葉県眼科医会会長
3	石渡 哲彦	千葉県社会福祉協議会会長
4	榎本 豊	千葉県民生委員児童委員協議会会長
5	大河原 伸浩	千葉県歯科医師会副会長
6	大坪 紘子	千葉県赤十字地域奉仕団委員長
7	小高 陽一	千葉県町村会事業委員会委員/長生村長
8	○ 越智 桂	千葉県老人クラブ連合会理事
9	金江 清	千葉県医師会副会長
10	境野 みね子	千葉県ホームヘルパー協議会会長
11	◎ 田邊 信行	千葉県高齢者福祉施設協会会長
12	中元 広之	千葉日報社常務取締役
13	八須 祐一郎	千葉県介護福祉士会会長
14	林 房吉	千葉県介護支援専門員協議会理事長
15	藤野 達也	淑徳大学教授

◎…分科会長 ○…会長代行

【50音順・敬称略】

■千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会委員名簿

(令和2年(2020年)7月2日現在)

	氏名	所属先等
1	赤木 真紀子	公募委員
2	稲葉 洋	(一社) 千葉県歯科医師会 理事
3	大藪 定信	(公財) 千葉県老人クラブ連合会 常務理事兼事務局長
4	菊地 民雄	(一社) ちば地域密着ケア協議会
5	酒井 定男	(一社) 千葉県高齢者福祉施設協会 総務委員会委員長
6	佐藤 キヨ子	(一社) 千葉県ホームヘルパー協議会 副会長
7	佐藤 紀子	千葉県立保健医療大学 看護学科 教授
8	助川 未枝保	千葉県認知症対策推進協議会 副会長
9	高橋 育子	公募委員
10	高橋 仁美	(一社) 千葉県介護福祉士会 事務局長
11	田中 康之	千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議 副会長
12	谷口 さなえ	(一社) 千葉県社会福祉士会
13	寺口 恵子	(公社) 千葉県看護協会 会長
14	早川 仁	流山市 健康福祉部 部長
15	平川 茂光	(公財) 千葉県民生委員児童委員協議会 副会長
16	平山 登志夫	(一社) 千葉県老人保健施設協会 会長
17	廣岡 成子	(公社) 認知症の人と家族の会 千葉県支部 副代表
18	◎ 藤野 達也	淑徳大学 総合福祉学部 教授
19	二見 建央	(公社) 全国有料老人ホーム協会 千葉県連絡協議会 幹事長
20	眞鍋 知史	(一社) 千葉県薬剤師会 副会長
21	谷上 典幸	千葉県国民健康保険団体連合会 常務理事
22	山田 あすか	東京電機大学 未来科学部 教授
23	山田 晃爾	茂原市 ちゅうおう地域包括支援センター センター長
24	米山 和喜	(福) 千葉県社会福祉協議会 常務理事
25	○ 和田 浩明	(公社) 千葉県医師会 理事
26	渡辺 哲也	(特非) 千葉県介護支援専門員協議会 副理事長

◎…会長 ○…副会長

【50音順・敬称略】

■千葉県認知症対策推進協議会・作業部会委員名簿

(令和2年(2020年)7月22日現在)

	氏名	所属先等
1	安西 順子	一般社団法人ちば地域密着ケア協議会 代表理事
2	石川 さゆり	千葉県保健福祉局健康福祉部地域包括ケア推進課 課長
3	稲葉 洋	一般社団法人千葉県歯科医師会 理事
4	◎ 伊豫 雅臣	千葉大学大学院医学研究院 精神医学教授
5	岩崎 弘一	一般社団法人千葉県精神神経科診療所協会 副会長
6	上野 秀樹	千葉大学医学部附属病院 地域医療連携部 特任准教授
7	内山 弘子	公益社団法人千葉県看護協会 常任理事
8	尾崎 直子	特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会 理事
9	梶原 栄治	一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会 理事
10	梶原 優	一般社団法人日本病院会 監事
11	小松 尚也	千葉県精神科病院協会 常任理事
12	○ 助川 未枝保	特定非営利活動法人千葉県主任介護支援専門員ネットワーク 理事長
13	鈴木 鉄也	社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局 次長兼地域福祉推進部長
14	高橋 喜美	一般社団法人千葉県訪問看護ステーション協会 副会長
15	高橋 芳恵	一般社団法人千葉県ホームヘルパー協議会 副会長
16	津金澤 寛	千葉県在宅サービス事業者協議会 副会長
17	平賀 弘美	一般社団法人千葉県介護福祉士会 理事
18	平野 香	一般社団法人千葉県社会福祉士会
19	平山 登志夫	一般社団法人千葉県老人保健施設協会 会長
20	廣岡 成子	公益社団法人認知症の人と家族の会千葉県支部 副代表
21	廣島 かおる	船橋市健康福祉局健康・高齢部包括支援課 課長
22	○ 細井 尚人	公益社団法人千葉県医師会 理事
23	松川 基宏	一般社団法人千葉県理学療法士会 理事
24	眞鍋 知史	一般社団法人千葉県薬剤師会 副会長
25	宮島 光	千葉県精神保健福祉士協会
26	持田 英俊	総合病院国保旭中央病院認知症疾患医療センター センター長
27	柳田 月美	一般社団法人千葉県医療ソーシャルワーカー協会 会長
28	山口 定之	千葉県地域包括・在宅介護支援センター協会 研修委員会副委員長
29	横山 誠治	一般社団法人千葉県作業療法士会 理事
30	吉田 みどり	柏市保健福祉部地域包括支援課 課長

◎…部会長 ○…副部会長

【50音順・敬称略】

■千葉県社会福祉審議会 老人福祉専門分科会開催状況

	開催日	議題
1	令和3年(2021年)1月21日(木)	・千葉県高齢者保健福祉計画について ・次期千葉県高齢者保健福祉計画について
2	令和3年(2021年)3月25日(木)	・次期千葉県高齢者保健福祉計画案について

※ いずれも一般傍聴可能な(公開)会議として開催

■千葉県高齢者保健福祉計画策定・推進協議会開催状況

	開催日	議題
1	令和2年(2020年)5月	・次期千葉県高齢者保健福祉計画の骨子(案)について ・次期千葉県高齢者保健福祉計画策定のスケジュールについて
2	令和2年(2020年)8月3日(月)	・令和元年度千葉県高齢者保健福祉計画の進捗・評価について ・次期千葉県高齢者保健福祉計画素案について
3	令和2年(2020年)11月9日(月)	・令和元年度の介護保険制度の実施状況について ・次期千葉県高齢者保健福祉計画原案について
4	令和3年(2021年)1月6日(水)	・次期千葉県高齢者保健福祉計画パブリックコメント案について
5	令和3年(2021年)3月22日(月)	・次期千葉県高齢者保健福祉計画案について

※ いずれも一般傍聴可能な(公開)会議として開催

※ 第1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催

■千葉県認知症対策推進協議会・作業部会開催状況

	開催日	議題
1	令和2年(2020年)5月13日(水)	・千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～5年度)について
2	令和2年(2020年)7月31日(金)	・次期千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～5年度)素案について
3	令和2年(2020年)10月23日(金)	・次期千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～5年度)素案について
4	令和3年(2021年)3月19日(金)	・千葉県高齢者保健福祉計画(令和3年度～5年度)の策定について

※ 第1回は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、書面による開催

千葉県社会福祉審議会老人福祉専門分科会からの提言

新型コロナウイルス感染症の拡大防止のために、2度の緊急事態宣言等により、不要不急の外出が制限されるなど、体を動かす機会や人と触れ合う機会が減り、高齢者のフレイルや認知症の症状の悪化が危惧されています。

新型コロナウイルス感染症への対策は、令和2年2月から始まり、今後もしばらくの間、続くことが予想されることから、以下について要望します。

【国への要望】

- 新型コロナウイルス感染症の拡大による認知症への影響について、検証を行うよう国に対し要望すること。

【県民へのメッセージ】

- 県民に対し、以下のメッセージを発出すること。
 - ・ 感染症に対する正しい知識を持ち、自らが高齢者など身近な者に感染させる可能性があることを常に念頭に置き、感染症対策を心掛けること。
 - ・ 認知症の人が外出制限等により症状が悪化する恐れがあることから、家族や身近な高齢者への日々の声掛けや見守りなどに協力をお願いしたい。

【県や市町村における取組】

- 市町村に対し以下のメッセージを発出するとともに、県として率先して取り組むこと。
 - ・ 感染症への対策がしばらく継続することを踏まえ、認知症の悪化の恐れについて、問題意識を持って取り組むこと。
 - ・ 特に、認知症カフェや通いの場が感染症対策を行いながら継続的に活動することへの支援や、活動を休止した際の認知症の方への働きかけなどに留意すること。
 - ・ 県は、県内外の好事例を市町村へ情報提供するとともに、取組の推進を図ること。